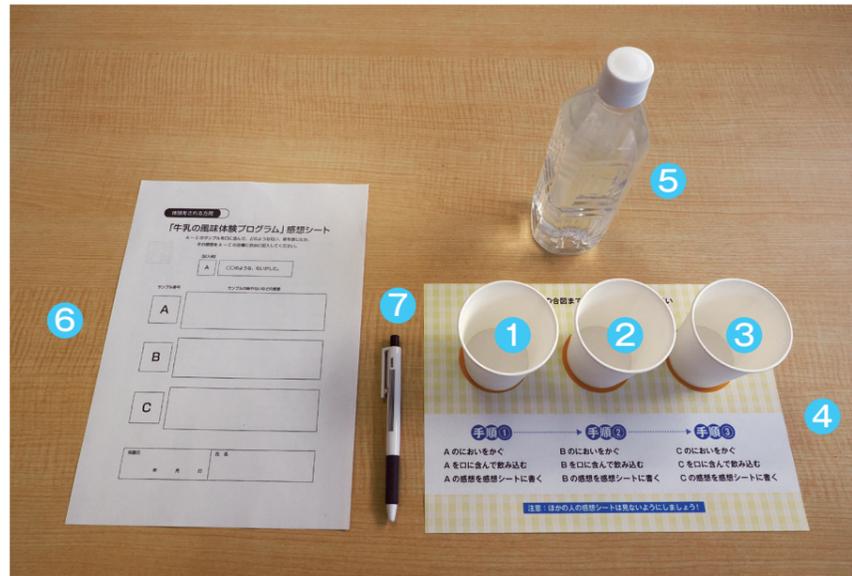


「牛乳の風味体験プログラム」手順書

この度、皆様には3つの牛乳（サンプルA～C）の匂い、味などを確認していただく体験を行っていただきます。この手順書をご確認いただきながら、体験を行ってください。

体験で使用する備品を確認しましょう



- 1 サンプル A
- 2 サンプル B
- 3 サンプル C
- 4 ランチョンマット
- 5 口すすぎ水
(200～500mL ペットボトル等)
- 6 感想シート
- 7 筆記用具（体験者が各自持参）

以下の手順で体験を行いましょ

A、B、Cの順で、各サンプルの匂い、味などを確認してください。同時に、感想シートに各サンプルの匂い、味などの感想を記入してください。すべての所要時間は5分間です。

注意点

- ・ サンプルは飲み込んでも安全です。
- ・ 体験中は、会話はしないようにしましょう。

1 水で口をすすぐ

口すすぎ水（200～500mL ペットボトル）で口をすすぐ。



2 サンプルの匂いをかぐ

サンプルA～Cのうち、最初にサンプルAの体験から始める。サンプルAのみの匂いをかいで、どんな匂いがするか確認する。



3 サンプルを口に含む

サンプルAの牛乳を口に含む。



4 サンプルの味や匂いを確認する

サンプルAの牛乳を口の中で転がしながら、味をよく確認する。また、味とともに、鼻から抜ける匂いがどんな匂いかも確認する。



5 水で口をすすぐ

口すすぎ水（200～500mL ペットボトル）で口をすすぐ。



6 感想シートに記入する

感想シートにサンプルAの匂い、味などの感想を記入する。記入は、すべてのサンプルを確認したあと、もしくは残り時間が2分になったとき（実施者が合図を出す）に行ってもかまわない。



7 次のサンプルへ

サンプルB、サンプルCも同様の手順をふんで体験を行う。一度味わったサンプルは、くり返し味わってもかまわない。ただし、サンプルとサンプルの間は、30秒～1分間隔を置く。

